

# 喫煙率の推移



富山大学 経済学部 経済学科  
岩田ゼミ

◎今年10月:タバコ増税

→8年ぶりの大幅値上げ

※2020年4月には全国的な受動喫煙対策

◎現在の日本の喫煙率はどれくらい？

→約5人に1人の割合

日本人喫煙率の減少の大きな要因として2つの仮説

①増税政策による減少

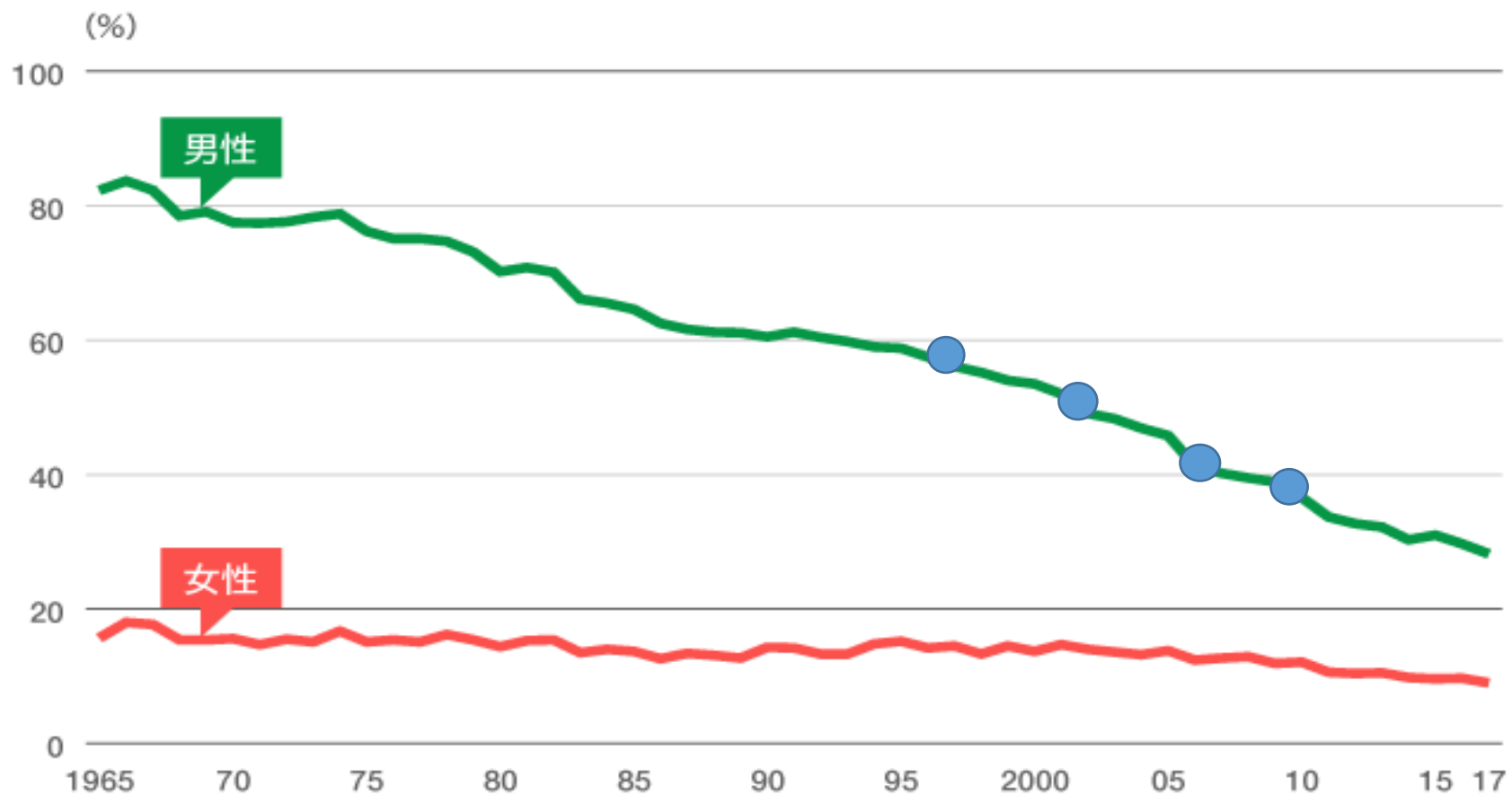
②喫煙所等に関する規制に伴う減少

→これらが要因ではないか

# ①増税による減少



## 日本人の喫煙率の推移



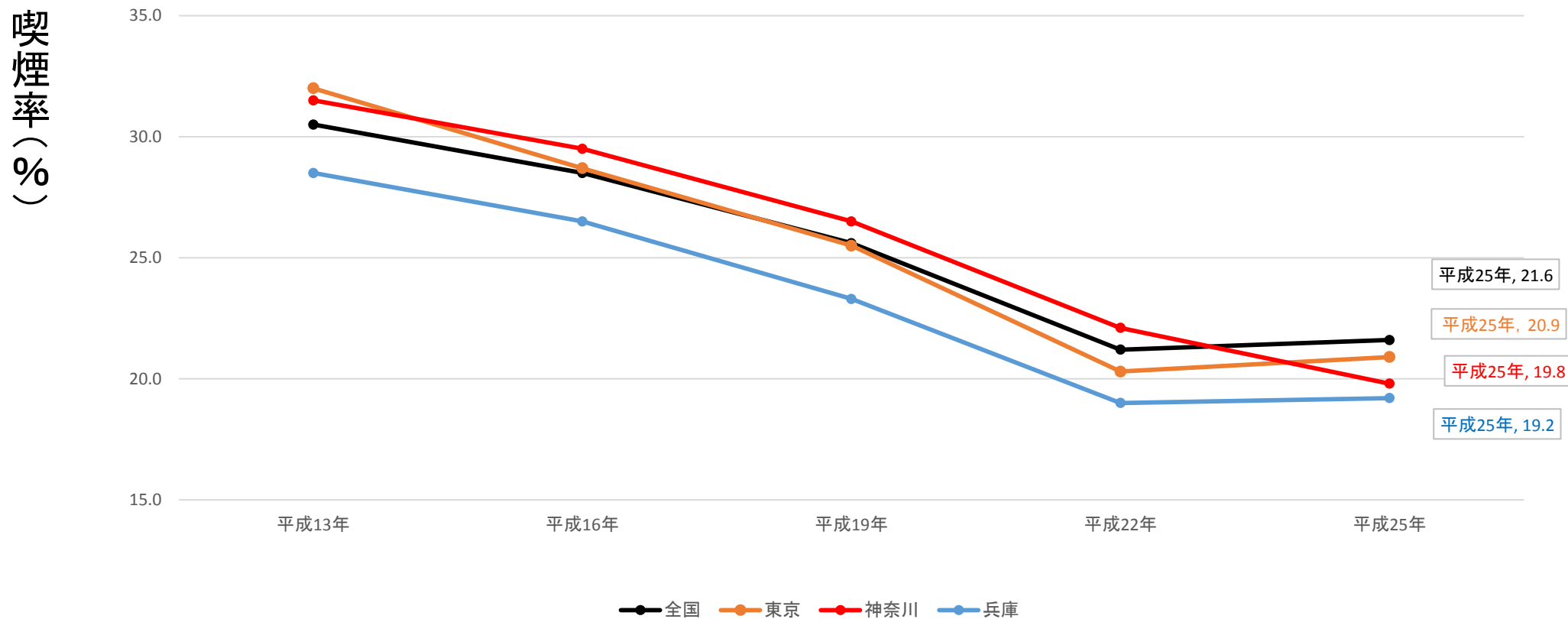
日本たばこ産業の調査をもとに編集部作成

nippon.com

引用元: <https://www.nippon.com/ja/features/h00198/>

## ②喫煙所等に関する規制に伴う減少

# 喫煙率の推移(国・東京都・神奈川県・兵庫県) 〈平成13年～平成25年〉〈男女計〉



2つの仮説が大きな影響を与えているとは言い難い...  
→他の要因がある

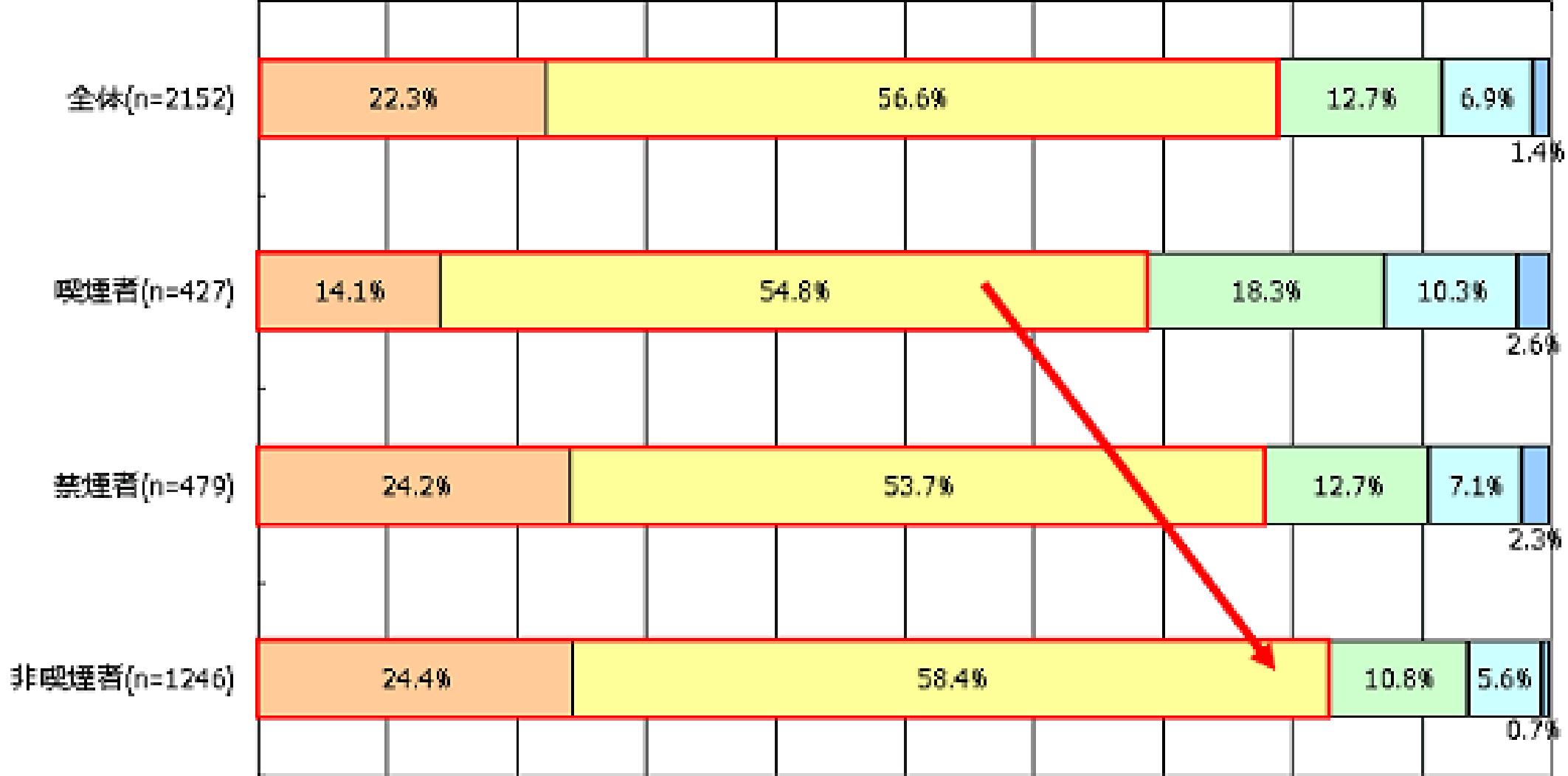
◎国民の健康意識にあるのでは？





■ とても気にしている
 ■ 多少気にしている
 ■ どちらともいえない
 ■ あまり気にしていない
 ■ まったく気にしていない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



引用元: <https://research.nttcoms.com/database/data/001312/>

# ◎ 世界的に見た喫煙率

## ◎世界的に見た喫煙率

→主要国(先進国)は全体として低下

しかし・・・

◎WHOによると、現在、中・低所得国に全体の喫煙

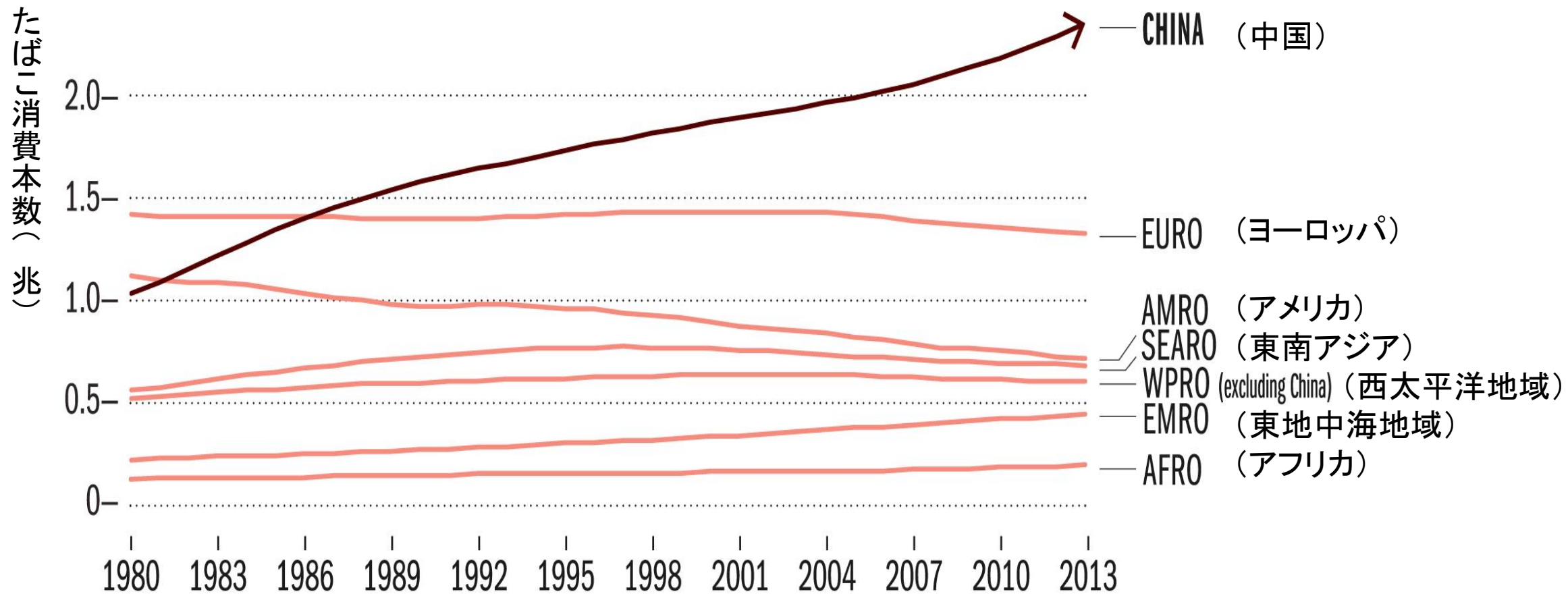
者の80%が集中

## ◎世界人口1位の中国

→世界的にも群を抜く喫煙率の増加

世界の喫煙者数の約44%と言われている

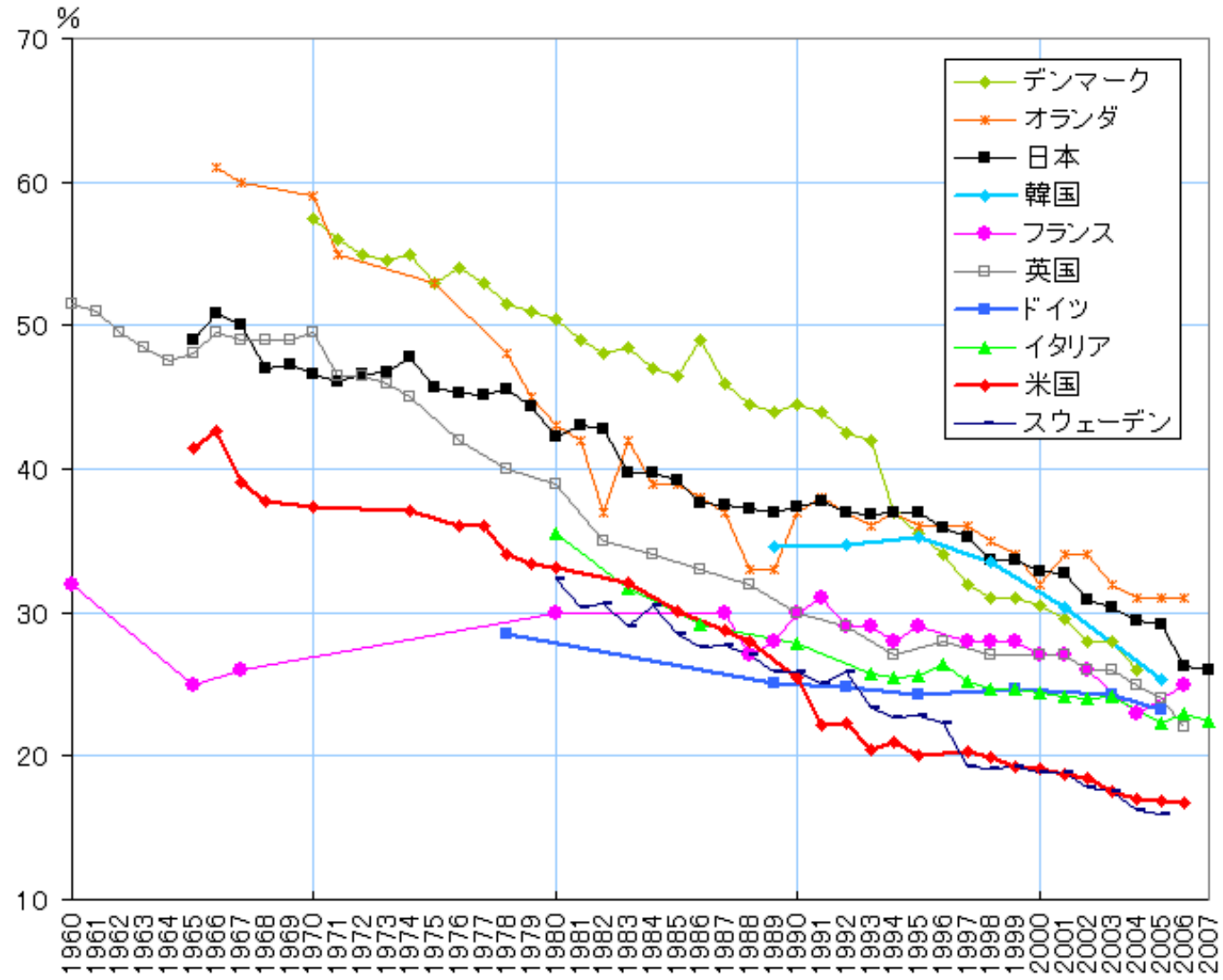
## ◎タバコ消費量1位



Source: *tobaccoatlas.org*

引用元: <https://www.mag2.com/p/news/215058>

### 主要国のたばこ喫煙人口比率の推移



(注)15歳以上人口に占める毎日喫煙者の比率である。

(資料) OECD Health Data 2008 - Version: June 2008

# ◎オーストラリア

→規制が厳しい国で有名

→喫煙率は減少

◎厳しい規制や教育による健康意識の変化

# ◎ 日本の健康意識



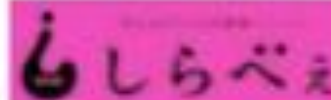


# ◎他の先進国と比較した日本の喫煙環境

■日本が母国と比べて喫煙しやすいと感じている在日外国人は約6割(57.8%)。喫煙しやすいと感じる場所はレストラン(77.5%)、居酒屋・バー・パブ(67.5%)、喫茶店・カフェ(59.7%)の順で、トップ3を飲食店が占めている。

■在日外国人の4割以上(42.0%)が「日本人の受動喫煙に対する意識が低い」と思っている。特に、4年に1度の国際的なスポーツの祭典を開催した国・開催予定の国では、半数以上(51.3%)が「日本人の受動喫煙に対する意識は低い」と思っている。また、欧米出身の在日外国人の6割以上(63.0%)が「意識が低い」と回答し、他の地域と比較して3割近く高い。

# 【訪問地域と日本、喫煙しやすかったのはどちら？】



日本 72.2%

オセアニア・南太平洋  
27.8%

日本 66.7%

アメリカ・カナダ・  
中南米 33.30%

日本47.2%

ヨーロッパ 52.8%

日本45.8%

アジア 54.2 %

全国20代～60代の2年以内に海外旅行をした喫煙者男女288名 に調査

A decorative graphic on the left side of the slide, consisting of a network of white lines and circles on a blue gradient background, resembling a circuit board or data flow diagram.

ご清聴ありがとうございました